

私達は、お客様に高品質・高付加価値の商品を提供し、企業の成長と発展に寄与します



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

私どもイワサキ経営グループは、今年4月には、お陰さまで創業44年目を迎えることとなります。これもひとえに皆様からの日頃の厚いご支持・ご支援があってこそのことです。紙面上ではございますが、改めまして皆様には御礼申し上げます。当グループでは、時代に応じた各分野の専門家を配置し、お客

様の成長・発展をあらゆる角度から支援できる体制を整えております。税務・会計業務を主軸に、相続や保険、資産管理などお客様のあらゆるニーズにワンストップサービスで応えられますよう、今年も各部門の専門性をより高め、精進して参ります。

本年も社員一同、お客様の発展に寄与できますよう、さらなる努力を重ねて参る所存でございます。今年も変わらぬお引き立ての程、何卒よろしくお願い申し上げます。



自社の経営計画を推進 お客様の経営のお手本となる会社に

代表取締役社長 吉川 正明

昨年2016年はお陰様で業績も順調で、社員一同晴れ晴れとした気持ちで新年を迎えることができました。

しかし、我々会計業界は未だかつてない大きな変革の時期を迎えております。AI（人工知能）やフィンテックに代表されるテクノロジーの飛躍的な進歩です。いずれは従来の税務申告業務などは、人間の代わりにコンピュータが行う時代が来るでしょう。そしてこれは、我々会計業界に限った話ではあ

りません。これからの時代、従来の仕事にどれだけ付加価値をつけられるか、そしてどれだけお客様に感動を与える仕事ができるかが、企業が発展するか衰退するかの大きな鍵になっていくでしょう。

そして、私たちが提供していく付加価値とは、お客様の永続的な発展のためのご支援、すなわち経営コンサルティング業務です。お客様に経営改善を提案するためには、まず自分たちが率先して経営のお手本となる会社にならなくてはなりません。そのために当社では経営計画の実践を重視しています。既に社内では経営計画書の作成、発表、業績管理、行動管理のしくみができつつあり、それが昨年度の業績にも良い影響を与えています。今年は更に多くのお客様に、経営計画の導入を提案していこうと思います。

国税庁の統計によると、中小企業の黒字割合は30%程度、当社のお客様は既に60%を超えています。今後はこれを、80%以上に上げていくため、社員一丸となって地域の発展、お客様の繁栄のために邁進してまいります。本年もよろしくお願い致します。

新年、あけましておめでとうございます。
本年も社員一同社業発展に専心する所存でございます。
昨年同様のご支持・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

率先垂範。自分の身の回りを 正すことがすべての好転につながる

代表取締役会長 岩崎 一雄／総務部長 岩崎 千鶴子

昨年は健康にも恵まれ、よく働いた一年でした。皆様から健康維持の秘訣を聞かれることが多いのですが、くよくよしない、やるべきことをやる、身体をよく動かす。これらを信条としています。特に朝は心と身体を整える大切な時間です。私は、毎朝先祖の墓参りを続けています。それは先祖を敬う心がすべての人を敬う心に通じるからです。常に人を敬う気持ちを持っていれば、世間に対して恥ずかしいことはできません。そういう人間が増えれば社会の犯罪も少なくなるのではないのでしょうか。このような考え方や行動を社員にも実践して欲しいと願っています。「お客様から信頼される会社になるためには、まず自分たちが率先して経営を向上させ、利益を出す。」それがあってこそ、お客様への提案力が高まるのです。



人生は長いようで短く、やるべきことはたくさんあります。ぼんやりしている時間はありません。「会社にいる時だけではなく、プライベートでも襟を正して身の回りのことをきちんと行い、家族との調和を心がける。」家庭は社会の原点ですから、家庭がうまくいけば仕事もうまく回り、そういう社員が集まる会社も良い会社になります。

今年は沼津商工会議所会頭の大役を仰せ付かり、会員の皆様の経営改善、向上のために全力で貢献する覚悟です。会員数をさらに増やし、商工会議所を地域経済の活性化に活用して頂けるよう邁進してまいります。「人の先頭に立って物事を行い、規範を示す。」そっせんすいはん「率先垂範」の心で本年もよろしくお願い致します。

転禍為福

常務取締役 菊地 晃

「失敗は成功のもと」とのことわざがあります。

一般に組織は過去の経験から学習でき、同じような経験を繰り返すほどその後の生産性、効率性、収益性などの組織力が向上されると言われています。「真面目に一生懸命目標に対して行動」して失敗した場合は、多くの反省とともに、次なる方法、失敗の原因を改めることで成功に近づきます。「いやいやに行動」して失敗した場合は、やらされた感と愚痴だけです。失敗で得るものは違います。

新年を迎え、自身や会社が掲げた「ビジョン」や「理念」に向けてチャレンジし実現できると思う強い意志をもって最善を尽くしていきたいものです。

私どもは、皆様が抱いた経営目標に対して精一杯のお手伝いができるように努めてまいります。本年もよろしくお願い致します。



一期一会

取締役 高島 正明

皆さん、楽しく職場に向かっていますか？ そもそも企業（会社）は、人間を幸せにするために考えられた、一つの社会システムなのです。どんなにお金や時間があっても無意味なものです。

元来、人間には無限の可能性があるにも関わらず、その力を引き出すことが出来ずにいる方が多くいると言われます。反対に次々と新たな可能性を発揮している方々は、その周りに必ず支援者（メンター）の存在があるはずです。

私たちは、人生の中で多くの出会いから様々な影響を受けながら成長していきます。あの人に会った事がその後の人生の大きな岐路になったという「出会い」を見つけるチャンスと捉えてみては如何でしょうか？ 実はもう身近な所にその人はいるのかもしれない！ 本年もよろしくお願い致します。





経営計画 実践企業インタビュー

当社では、お客様の企業の黒字化支援のために経営計画の作成と実施を推進しています。

このコーナーでは、既に経営計画を実践されている企業を訪問し、実施のコツやその成果についてお聞きします。ぜひ皆様の経営改善の参考にしてください。

第1回は、伊豆の老舗菓子メーカー、株式会社間瀬 代表取締役社長 間瀬眞行様。インタビュアーは当社の吉川正明社長です。

吉川／間瀬様と当社の出会いは十数年前になります。既にその頃から経営計画を導入されていたとお聞きしています。その経緯を教えてください。

間瀬／当社は創業から145年を数える老舗で、私が5代目の社長になります。父から経営を引き継ぐにあたって、これからの時代は老舗といえども時代に合わせた変革が不可欠だと考え、当時いろんなセミナーで経営学を学んでいたこともあり、自ら経営計画書を作成しました。熱海、伊豆の観光業界も年々勢いが失せ、暖簾に甘んじていられる時代ではないという危機感を強く感じていました。それが経営計画に本気で取り組んだきっかけです。発表会を行うことにしたのは、経営計画が社長の頭の中にあっても何の役にも立たないからです。社長が何を考えているのかを、まず社員全員に知ってもらう。そこが経営改革のスタート地点だと考え、毎年、発表会の場を設けるようになりました。

吉川／おっしゃるとおりです。社長が何を考えどんな方向を目指しているのかがわからなくては、社員も何をどう頑張ればいいのかかわからない。経営計画発表会は、トップの考えを社員に明確に伝えるという意味でも効果が大きいですね。

間瀬／さらに会社としての大きな目標を各部署、個人の目標にまで落とし込み、期限を決めて実現可能な目標設定をしています。例えばブランドの価



第1回 株式会社 間瀬様

間瀬菓子舗 網代駅前店にて、間瀬眞行社長夫妻、吉川正明社長と、監査担当の島田雅光課長代理。温泉地ならではの風情ある店舗は観光客や別荘に住む方々に人気です。

経営計画発表会のスタートから既に18年。毎年作成される経営計画書の内容も、年々充実しています。

老舗だからこそ 常に変化が必要。 経営計画の実践は企業体質の強化につながっています。

値創造という会社としての目標が、製造部では新商品開発となり、個人単位ではいつまでに何個の企画を考える…という具合に具体化していきます。目標達成のために、こういうことをいつまでにやりますと公表するのですから、誰しもやらざるを得ません。管理職からパートさんまで全員が目標を共有し、そのために自分の部署では何をやるのか、自分自身は何をやるのかが明確になり、会社全体の目標や方向性のブレもなくなりました。そしてもうひとつ大切なのは継続性です。目標は定期的に繰り返して文字や言葉にすることで、意識の中に定着すると思っています。ですから経営計画は年単位で考えますが、毎月のリーダー会議で月ごとの目標達成度や数字を振り返り、翌月の業務に反映させるようにしています。イワサキ経営さんが毎月監査で訪問して下さるので、各部署の業績のアップダウンが一目でわかり、経営計画の振り返りにとても役立っています。

吉川／間瀬様の経営計画に、当社のサービスが貢献

できれば幸いです。ところで経営計画発表会はどうな流れで進められているのですか。

間瀬／毎年11月の発表会に向けて、2ヶ月前に営業部、通販部、直販部、製造部と各部署のリーダー会議を行い、経営計画の内容を話し合います。それに基づいて経営環境の分析、最終目標、目標達成のための具体的な改善案、そのための行動スケジュールなどを盛り込んだ経営計画を作成します。当日は私のあいさつ、今年度の経営指針、各部署別の前年度の振り返りと今年度の目標発表、さらに社員個々の目標発表と続きます。そして成果を上げた部門には最優秀部門賞、個人には最優秀個人賞の表彰を行い、その後、懇親会という流



年に一度の経営発表会では製造、販売部門も一斉に休業。全社員が一堂に集まり、社長のあいさつに熱心に耳を傾けます。

れです。製造、販売部の都合上、なかなか全社員が一堂に集まる機会がないので、発表会の日はその部署も午後から休みとしています。

吉川／それだけ、発表会の場を大切にされているんですね。発表会の前半に重要なテーマを集中させ、後半はなごやかな雰囲気になり、懇親会へ…という流れも非常にいいですね。

経営計画の作成も発表会を行うことも、間瀬様では既にあたりまえのこととして定着しています。これは会社にも社員にもメリットの多い経営手法なので、より多くのお客様に導入して頂けるよう、私たちも積極的に経営計画の実践をサポートしていきます。今日は貴重なお話をどうもありがとうございました。



各部門別の発表では図表を使ってわかりやすく。毎年恒例の行事となり、若手社員たちも堂々と発表してくれます。

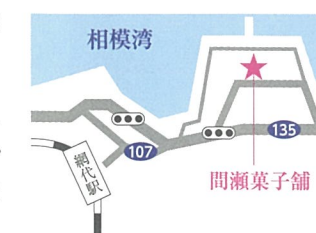
取材撮影協力
Interview Spot

株式会社 間瀬

熱海市網代 400-1
TEL/0557-67-0111
<https://www.mase-jp.com/>



明治5年創業の和菓子の老舗。『伊豆乃踊子』などのロングセラーを守りつつ、毎月新作の和菓子を提案し、常に感動と感激のあるお菓子作りを実践している。昨年11月、オープンした熱海の新駅ビル『ラスカ』にも菓子店と甘味処を出店中。



社員の新年ひとことメッセージ

2017年の希望や抱負！ 有言実行でがんばります

スペインでフラメンコを舞う！
飯田 泉

資格を取るための勉強をする
村山 奈那

Quit smoking
山田 憲義

健康診断オールA
志田 将彦

新たな成功事例3件創出！
宮口 巧

ズバリ！ダイエットです
高島 正明

フジヒルプロンズ
山部 哲

健康のために新しい事を始める
山本 香織

地域社会に貢献できる活動をする
勝又 健太郎

家のリフォームをしたい！！
二ノ宮 尚子

行政書士の資格を取得する
大澤 祐紀

毎日、健康に、元気に過ごす
鈴木 美乃里

腹筋を復活させる！
小野崎 一綱

日々是好日！これでいいのだ！
細谷 由紀子

法人税の勉強を頑張りたい！
今井 彩乃

10kg減量し、まずは見た目が健康に見えるようにします！
吉川 正明

沼津の良さをたくさん伝える
福原 美奈

やるべき事は後回しにしない
白井 千裕

健康第一、体調管理に気を付けます
久保田 美智子

ゴルフのスコア〇〇〇切を目指し、少しは練習する(*_*)
関野 佐知子

早起きをして、朝を有効活用する
鈴木 聡

体幹を鍛える
原賀 やよい

早寝早起き、健康三昧！！
笠原 洋生

全てのことに余裕をもつ
長田 浩明

常に平常心！
西島 佳祐

怪我をしないよう基礎体力を向上させる
山田 克彦

関与先様の繁栄につながるスキルアップに努めます
菊池 美佐子

健康第一、体調管理に気を付けます
久保田 美智子

きれいな字を書けるようにする
島田 雅光

もうそろそろ痩せたいと思います！
勝間田 佳祐

効率よく正確な業務が行えるようにしたい
溝口 裕子

日々勉学に励み、頭が衰えない様にする
伊熊 隆宏

夫が無事お役目を果たせる様夫婦共々健康管理に留意する
岩崎 千鶴子

健康であっての人生。今年の目標『ウォーキング』
岩崎 一雄

春・夏・秋に旅行に行きます
菊地 晃

主人の定年祝旅行を計画。リフレッシュ休暇を取得する
関 里美

Givers Gain
小林 直己

体質改善！心身ともに健康を目指す
戸塚 愛子

週に一回以上運動をする
村田 圭

PDFの仕事に慣れる！
河内 彩菜

断捨離！
佐塚 里美

仕事を楽しむ！
雛田 昌孝

聞き上手になる！
石原 恵

体重を61Kgまで落として健康診断でA判定を取ります
堀場 竜介

日々社会人として恥ずかしくない行動をとる
渡邊 健人

何事にも積極的に、前向きに取り組む！
千明 美貴子

仕事でお客様との交流回数を増やす
富山 友登

夏的神戸帆船祭りにAmi号のクルーとして乗船し、沼津を宣伝する
木幡 美麗

富士山山頂でコーヒーを飲みたい
櫻田 沙耶香

ハワイ旅行を計画したい
斉藤 光昭

子供と共通の趣味を作る！！
善田 智洋

料理のレパートリーを増やす
深田 高代

体重を10kg減らしてすっきりする
戸部 翼

今年こそ計画的に休暇を取得し、日本全国一周の旅に出るぞ
高橋 敦

毎日1つ運動をするように心がける
小辻 明美

時間に余裕をもって行動する
山田 ますみ

さすがに朝を年に数多く迎えたい
宮川 良太

昨年、挫折した諸々を達成する
木村 康子

月4回のジムに休まず通う
堤 洋子

ダイエットをする
安部 和人

不動産コンサルの技量を高める！家族で海外旅行に行く！
日宇 功太

毎日笑って過ごす
宮田 秀美

寺・社の御朱印集め、月一度の山歩き(体力を使わない健康管理)
原 貞一

趣味と運動の時間をもってメリハリをつける！
八木 貴大

強い心を持つ
中西 嘉門

体幹を鍛えて筋力アップする
伊海 清恵

知識を増やして、体重を減らしたいと思います
三宅 英二

マラソンに出場する
齊藤 豊

趣味に使う時間を増やす
栗田 由子

幅広く読書をする
渡邊 貴洋

何事にも全力投球！
田島 友子

お気に入りの一枚

好きなものや大切にしていること、心に残ったシーン。社員が、最近の「お気に入り」について語ります。



サーフィン歴は20年以上
波に乗るのが最高のリフレッシュ！

学生時代、先輩に誘われて故郷福岡の海でサーフィンを初体験。簡単にできると甘く見ていたのですが、転んでばかりでなかなか波に乗れない。悔しくて人一倍練習し、腕を磨きました。若い頃はいろんな大会にも出ました。今は伊豆の白浜や多田戸で波を楽しんでいます。秋から冬が一番いいシーズン。波と向き合っていると嫌なことすべて忘れてしまいます。サーフィンには「チャライ」イメージがあるかもしれませんが、実は自分と向き合う奥の深いスポーツなんです。



相続手続き支援センター静岡
センター長 山田 憲義



大切な書類を書く時に使う
お客様からいただいたボールペン

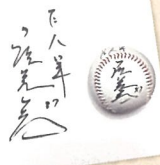
お客様の相続手続きを担当した際、申告を終えてご挨拶に伺ったところ、「いろいろお世話になりました。どうもありがとうございました」と、パーカーのボールペンをプレゼントしていただきました。初めてのことでとても嬉しかったです。使うのがもったいないとも思いましたが、しまい込んでおくより身につけていたほうがいいのかと、毎日の仕事で使うようになりました。大切な書類を書く時は、いつもこのペンを使っています。私の仕事に欠かせない道具となりました。



資産税課 八木 貴大

イワサキ経営グループ 活動報告

経営支援セミナー2016開催!!



10～12月に開催した セミナータイトル一覧♪

- 「相続」切り口での生命保険の着眼点
- 財務面から見た農業経営の承継
- 相続不動産の有効活用! ～処分? 活用? 法人化?～
- 借金をしなくてもいい資産活用
- 第6期 相続基礎講座 ～基礎編～
- 効果的な生前贈与セミナー
- 不動産オーナーのための法人化セミナー
- 遠距離介護の終着点「遠距離相続」～公平な遺産分けのために～
- ～家と農を守る～ 農家のための相続セミナー
- 相続を争族にしない為に! 知ってお得な「終活セミナー」
- 今年もやります!! 相続大喜利「明るく楽しく終活を学びませんか?」
- 総合資産塾 静岡
- 「相続ビジネスにおける効果的な営業手法と提案スキーム」
- 相続対策に、医療・介護という提案【医療・介護】土地活用事例セミナー
- 家族信託の活用 ～地主様、オーナー向け～ 勉強会
- 不動産オーナー向け相続対策セミナー
- 第三期 後継者育成塾 三島/静岡 (10～12月開催の一部です)

お客様のニーズに合わせた出張セミナー承ります。



各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付/平日9:00～17:00

(株)サスヨ水産様が農林水産大臣賞を受賞!!

当社のお客様である沼津市の(株)サスヨ水産様が、第27回全国水産加工品総合品質審査会に出品した「真鯨開き」が、見事農林水産大臣賞に輝きました。今年の出品数は約900点で大臣賞は5点という狭き門。長期に渡る努力の積み重ねにより受賞となりました。誠にありがとうございます。



編集後記

皆様お元気で新年をお迎えのことと存じます。

1月号は社員全員で新たな目標等をたて、新しい年を充実したものにしていければと思います。いまじんに社員のメッセージを掲載致しました。皆さんは目標等お決めになりましたか? 目標達成に励み、良い一年になるよう頑張りましょう!

高本由美子

「いまじん」にお客様のチラシを同封します。
詳しくは当社スタッフにお問い合わせください。

Iwasaki Keiei Group
イワサキ経営グループ

IWASAKI GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社フジFPパートナーズ・株式会社財産ネットワークス静岡
駿河増販情報センター・相続手続支援センター静岡・Tax-House 沼津店・行政書士岩崎一雄事務所

平成29年1月1日発行(季刊 年4回発行)
編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ
〒410-8514 静岡県沼津市大岡877-6
http://www.tax-iwasaki.com

Iwasaki Management Magazine

いまじん

October 2017 [Total No.167]